



With Kids

海外に住む子どもたちの心の健康をサポートする臨床心理士の会

●● Newsletter No.1 2008年6月 ●●

第1号(発行)にあたり

With Kids は「海外に住む子どもたちの心の健康をサポートする臨床心理士の会」として2006年4月にメール相談を中心とした活動を開始しました。私達の活動をより多くの皆様に理解していただくために、この度「Newsletter」をお届けする事となりました。2008年4月現在、メンバーは19名、うち海外在住メンバーは6名(5カ国)です。国内の活動としては、毎月スタッフ・ミーティングを重ねると共に、研修会を続けています。また、海外在住のメンバーを通して現地

の日本人学校などを訪問しネットワークを広げています。さらに、メンバー全員が「日本心理臨床学会」に所属し、設立時より毎年学会の「自主シンポジウム」で活動報告と研鑽を積み重ねています。With Kids は「臨床心理士」という専門職の社会貢献の一つとして、メンバーそれぞれが日々の業務上の経験を生かし、海外に住む日本人の家族への子育て支援を続けていきます。

With Kidsに期待すること

栗原祐司

子どもたちの心のケアに関しては、近年その充実が図られつつあり、いじめ、暴力行為などの問題行動や不登校への対応、さらに災害や事件・事故などの被害者である子どもたちの心のケアに資するため、ほぼすべての中学校にスクール・カウンセラーや子どもと親の相談員等が配置されるようになり、小学校への配置も始められています。

しかしながら、一步目を海外に向けてみるとどうでしょう。現在、6万人近い義務教育段階の日本人の子どもが海外で生活しており、その多くは自分の意思ではなく保護者の都合で海外で暮らすことを余儀なくされ、日本とは異なる文化と言語の中で、日々苦勞しているのです。そのストレスたるや、相当のものがあ、いわゆる異文化不適應を起こす子どもも少なくありません。また、日本では大きな問題とはならなかった発達障害が増幅されることもあります。ところが、世界

(文部科学省生涯学習政策局社会教育課企画官)

中に84校ある日本人学校、195校ある補習授業校の中で、こうした子どもたち、あるいは保護者や日本から派遣された教員に対して心理的な相談を受けることのできる専門家を配置しているのは、数校に過ぎません。

こうした状況の中で、臨床心理士の方々によって構成されるWith Kidsは極めて心強い存在だと思われま。日本人学校は、戦争やテロ事件、自然災害等の危険にさらされている地域にもあります。いざという時の相談に日本語で乗ってもらえる専門機関があるということは大変重要なことです。今後With Kidsの活動がますます拡充され、一人でも多くの臨床心理士の方々の御理解と御協力を得て、海外に暮らす子どもたちが安心して生活することができるようになることを期待したいと思います。

With Kidsのメンバーの紹介

With Kidsのメンバーは全員が女性の臨床心理士です。勤務先の代表的なものは学校で業務を行う「スクールカウンセラー(SC)」です。SCは通常、1校あたりの勤務が週1日ですので、複数校に兼務するものもありますが、ほとんどのメンバーが学校以外に複数

の勤務先を持っています。教育センター、病院、企業など、教育・医療・福祉・産業の分野にもまたがり、それぞれが専門家として、幅広いキャリアを重ねています(表1参照)。

領域	主な勤務先(複数勤務)	人数
教育領域	小・中・高校(スクールカウンセラー)	6
	教育センター等	3
	大学関係(講師・相談室等)	2
	東京都教育庁	1
福祉領域	児童相談所	1
	子ども家庭支援センター	1
	保健(福祉)センター	2
	児童養護施設	1
	民間療育施設	1
医療領域	病院・クリニック等	3
	研究機関	1
産業領域	民間相談室等	1
開業		1
海外在住	5カ国	6

表1 With Kids メンバー勤務先一覧 (重複回答)

●● メンバー 自己紹介コーナー ●●

澤谷 厚子(さわたに あつこ) : 児童養護施設と公立中学校2校にSCとして勤務。その他は隙間を縫って、いろいろな母親グループのファシリテーターをしています。約8年間のジャカルタでの生活経験を生かし、With Kids を設立。趣味は旅行と映画鑑賞。それにマッサージをしてもらうのが大好き、ボディ・フェイシャル・リフレクソロジーほか何でも。一女二男一犬の母。

光定 えい(みつさだ えい) : 大学の交換留学生としてアメリカに約2年留学。英語を必要としない科目を選択したため英語があまり話せない。しかしノンバーバルコミュニケーションは得意。趣味はフラダンスとタヒチアンダンス。7月に舞台があるのですが、主人も子ども達も「見たくない」といって見に来てくれません。「なぜかしら？」と思いながら毎日腰を振って練習に励んでいます。公立中学校のSC。一女一男三犬一金魚の母。

With Kids 訪問記録

昨年1年間で、6カ国、10都市で、日本人学校8校、補習授業校4校、現地校1校、インターナショナルスクール2校を訪問いたしました。

訪問国	都市	訪問先	備考
インドネシア	バリ	補習授業校・インターナショナルスクール・現地校	相談会の実施
	ジャカルタ	日本人学校・インターナショナルスクール・ジャカルタカウンセリング・個人家庭	授業参観・面接等
台湾	台北	日本人学校・日本語授業校	授業参観
ドイツ	ベルリン・デュッセルドルフ・フランクフルト・ミュンヘン	日本人学校・補習授業校	授業参観、教師向け研修会等
イタリア	ミラノ・ローマ	日本人学校	授業参観等・保護者面接等
イギリス	ロンドン	日本人学校・補習授業校	授業参観等
アメリカ合衆国	ノースカロライナ	補習授業校	

表2 訪問先一覧

With Kids への相談方法

件名を「相談(海外)」として下記のアドレスに「空メール」を送ってください。無記名、仮名、ハンドルネームでもOKです。折り返し1週間以内に、With Kids より「相談受付フォーム」をお送りいたします。

相談受付メールアドレス

withkids_kaigai@yahoo.co.jp

発行元/文責

With Kids

事務局：東京都中野区中央5-6-21

連絡先：withkids_kaigai@yahoo.co.jp

代表：澤谷厚子

発行年月日：2008年6月1日

HP：http://heartland.geocities.jp/withkids_kaigai/